

サテライト設計室を

プレオープンしました！



6月29日(木)、市役所一階ロビーにてサテライト設計室をプレオープンしました。サテライト設計室は、新庁舎建設にあたり市民の皆さんからの幅広い意見を集め、それらを設計案に反映させていくことで、市民の自発的な活動を応援するこれからの市役所の実現を目指す取り組みです。今回は、これから市内各所で実施するこの取り組みのプレ開催です。市役所に来られた皆さんから、新しい市役所にはこんな場所や機能が「あったらいいな」をテーマにたくさん提案をいただきました。



【問い合わせ】富田林市総務課新庁舎建設プロジェクトチーム TEL:0721-25-1000(直通3411) メール:control@city.tondabayashi.jp

たとえば、子どもが自由に過ごすことができる空間や、市民や団体が気軽にコンサートや発表をして市民にきていただけのスペース、市内の特産品や美味しい商品の販売展示(マルシェ)ができる屋外のフリースペースがあったらいいなどいうような新しい庁舎のあり方を示唆するご意見がありました。

また、すばるホールへの一部行政機能の移転を含む分庁舎方式の採用が周知された直後の開催であったことから、本事項についても多数の意見をいただきました。分庁舎化によって手続きが一箇所で完結しないことへの不安、これまですばるホールを利用されてきた方々から活動場所がなくなることへの反対意見が大半を占めました。これらの意見を踏まえ、引き続き施設のあり方について検討してまいります。



富田林市 新庁舎建設 プロジェクト

【実施概要】

とき：2021年6月29日(火) 11:00~16:00
ところ：市役所一階ロビー
来場者：約50名(意見64件)

【意見収集方法】

市役所に来られた市民のみなさまにお声がけし「あったらいいなシート」の記入をお願いし、その他の新庁舎建設に関する意見をいただきました。

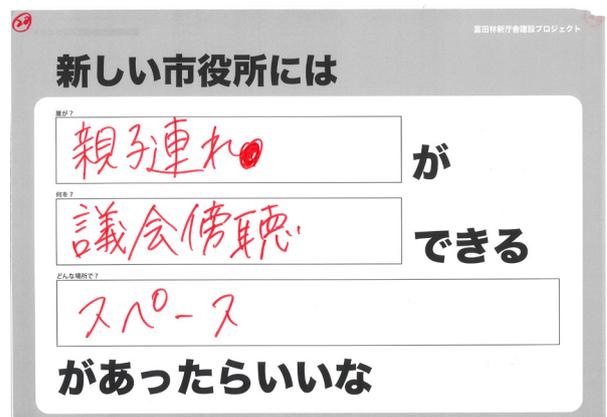
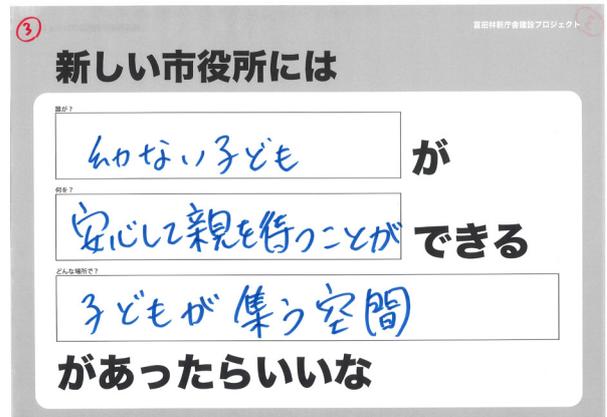
あったらいいなシートに
 いただいたみなさまからの
 新庁舎へのおもい

「子ども関係」

- ・子どもが、自由に過ごすことができる、空間（会議などで子どもを預けられる託児スペースや公園）があったらいいな
- ・幼い子どもが、安心して親を待つことができる、子どもが集う空間があったらいいな
- ・親子連れが、議会傍聴できる、スペースがあったらいいな
- ・子どもを伴った市民が、安心して相談や手続きできる、キッズコーナー（トイレや化粧室も）があったらいいな

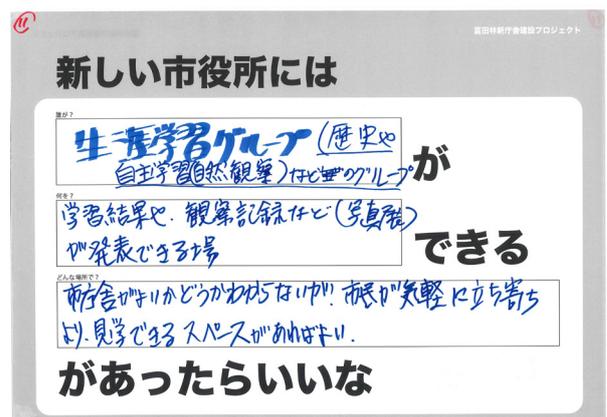
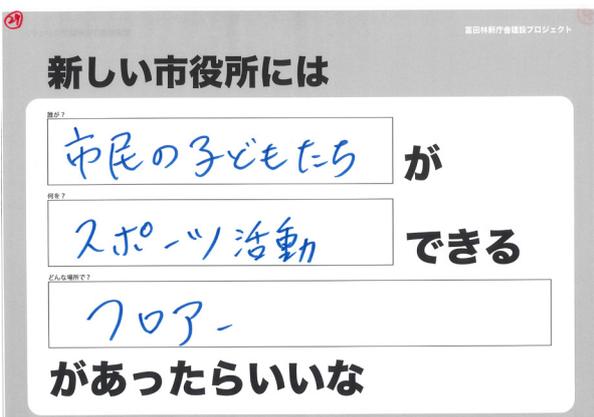
「市民交流機能」

- ・市民が、自分の作品や見て欲しいものが展示できる、ロビーとかがあったらいいな
- ・市民団体が工芸の展示ができる、広い展示室（すばるホール3Fの展示室（お茶用の水屋がある）のような）があったらいいな（文化・芸術・工芸を大切にして欲しい。すばるホールには市民の皆さんに親しみがある。金剛地区にはすばるホールが便利）
- ・毎年美術工芸関係の発表の場としてすばるホールを利用していている者が、展示会・展覧会を発表できる、現在のすばるホール2F、3F展示室の広さを確保できる会場があったらいいな（10月に市民全体展覧会がある。すばるホール2、3階両方使用する。5日間連続で借りられる



- ・ようにして欲しい。展示用パーティションが必要)
- ・市民や団体が、気軽にコンサートや発表をして市民に来ていただける、スペースや利用方法があったらいいな
- ・音楽家が、音楽を発表できる、オープンスペースがあったらいいな
- ・生涯学習グループ（歴史や自主学習、自然観察など）が、学習結果や観察記録などを発表（写真展示）できる、市民が気軽に立ち寄り見学できるスペースがあればいいな
- ・市民誰もが、学習会・イベント・会議等ができる、会議室・多目的ホールがあったらいいな（すばるホールへの

- 分庁舎化は絶対にしないでください)
- ・市内のお店や団体が、特産品や美味しいもの、作品、商品の販売展示（マルシェ）ができる、屋外のフリースペースがあったらいいな
- ・カフェやギャラリーがあるといいな
- ・市民の子どもたちが、スポーツ活動できる、フロアがあったらいいな
- ・バトンの練習ができる天井の高い場所があったらいいな
- ・市民（高齢者や障がい者、妊婦など）が、市役所に直接用事がなくてもポーツとコーヒーなどを飲みながら寛げる、場所があったらいいな



「目的地のわかりやすさ」

・利用者が、使いやすく利用ができる、どこに課があるかを見渡すことができるような市庁舎があったらいいな
 ・目的地がすぐわかる案内表示板があったらいいな

「ユニバーサルデザイン／使いやすい庁舎」

・高齢者や障害者でも、市の手続きや相談ができる、今の場所にある市のすべての機能が果たせるような市役所があったらいいな

・市役所の全機能（部署）が一箇所で業務できる機能があったらいいな
 ・市民のみんなが、使い易く、誰でも来やすい市役所があったらいいな（一箇所でまとまった市役所、バリアフリー、防災機能、自然エネルギー）

・広い車椅子トイレがあったらいいな（方向転換できる大きなエレベーター、使いやすいボタン位置。車椅子の足が入る窓口カウンター。車椅子の乗り降り対応した駐車場の屋根。車椅子でも一人で来れる、きたら助けがなくても用を果たせる）

・利用する人、働いている人が、富田林らしい緑がたくさんあり、トイレが衛生的で設備の新しい場所があったらいいな

「その他」

・みんなが、安心して利用できる、安くて栄養満点メニューの食堂があったらいいな

・市民が、長く自慢できる、名建築があったらいいな
 ・あえて不便な地域に生活する人が、生活しやすくてできる仕組みが充実できる、設備がたくさんあったらいいな

新しい市役所には

市民や団体が
 気軽にコンサートや発表をして市民に聴いて頂ける
 スペースや利用方法
 があったらいいな

新しい市役所には

市民だれもが
 学習会・イベント・会議等が
 会議室、多目的ホール（サブホールは分庁舎化は絶対はいて下より、庁舎機能は1箇所！！）
 があったらいいな

新しい市役所には

あえて、
 不便な地域に生活する人が
 生活しやすくて、しみみ（市役所としての全体的サービス）が充分
 設備が、たくさんあること。
 があったらいいな

新しい市役所には

みんなが
 安心して利用
 安くて栄養満点メニューの食堂
 があったらいいな

新しい市役所には

市内のお店や団体が
 特産品や美味しいもの、作品、商品の販売展示場
 ウチニワ（屋外のフリースペース）
 があったらいいな

新しい市役所には

市の手続き 相談が
 高齢者や障がい者でも
 今回の設計で市のすべての機能がはたせられる
 があったらいいな



「その他寄せられたご意見」

●分庁舎化について

- ・今のスペースで全課を残して、人口が減って市役所内にスペースができたならそこをフリースペースにした方がよい。すばるホールの小ホールをなくす必要はない。
- ・すばるホールに仮移転した課が戻らないのはおかしい。全部の課が一箇所にないとおかしい。
- ・庁舎建て替えに伴って、庁舎の機能が削がれるのは反対。高齢者は今でもどこに行ったらいいかわからない。

新しい市役所の設計を進めていま

目指すは

市民の活動を広げる

- ・分散配置は不便。
- ・わずかの予算を削るために、市役所機能が分散することには大反対。災害時の速やかな対応もできる。数十年先を見据えて欲しい。

●すばるホールについて

- ・すばるホールが使用しなくなることに強い不満。利用していた人はどうすればいいのか。
- ・すばるホールへの移転は「文化つぶし」につながる。目的を変えて使用するのであればそれがある意味がわからない。
- ・大ホールは大きすぎて使いづらい。小ホールの方が地域に根差した文化ホール。すばるホール、文化を誰が守ってきたか、考えて欲しい。
- ・すばるホールの縮小は反対。文化の拠点がなくなってしまう。
- ・日本舞踊などはすばるホールで発表会をしてきた。
- ・すばるホールは駐車場が今でも不足している。市役所分がとられるとさらに使える台数が減る。
- ・すばるホールは控え室もあり便利。大ホールのリハーサルなどとしても必要。一つの場所にまとまっていることが重要。
- ・すばるホールでの拠点がなくなったり、縮小することになると困るので、使用範囲や機能が衰えないようにして欲しい。

- ・すばるホールの市民活動スペースをなくして新しい市役所に代わりを作るなら、すばるホールはそのまま残して、市民活動スペースを執務空間にする。将来、スペースが余ってきたらそこを市民交流スペースにするのがよい
- ・もっとすばるホールで活動している人の声を聞いて欲しい。

- ・すばるホールの大ホールはあまり使わない。
- ・小ホールでは展示会なども実施する。床がフラットなのでいろいろ使いやすい。100人くらいの規模感が需要ある。

●駐車場・交通

- ・車で来る人が多く駐車場が少ない。申告時期はどくに車が多い。電車は車より不便。
- ・川に蓋をするのはどうか。あまりきれいではない。道も狭い。
- ・寺内町には駐車場がない。観光バスでこれるとよい。

●庁舎機能

- ・堺市役所には最上階に展望室あり。360度見渡せる。富田林にもカフェなどを併設してあるとよいのでは。寺内町が見えるとよい。
- ・コロナで大きい部屋が必要（30人くらいが密にならない会議室）人権、児童、老人関係の団体が毎月使っている。市役所では会議室を取り合い、きらめきや消防署は距離がある。
- ・市民が誇りを持てる市庁舎を願います。
- ・展示スペースや市民活動の発表スペースが必要。

たくさんのご意見、ご提案ありがとうございます。ご意見が踏まえ、現在進めている設計案の検討を進めてまいります。サテライト設計室は今後、場所を変え、市内を巡回しながら実施していきます。みなさまからの積極的なご意見をお待ちしています。



富田林市
新庁舎建設
プロジェクト

富田林市本庁舎は、耐震性能の不足や設備の老朽化等、様々な問題を抱えています。平成28年4月に発生した熊本地震では庁舎が被災し、行政機能に支障をきたす事態になったことから、本市では平成29年度に行いました市庁舎耐震化構想業務において市庁舎耐震調査を実施し、これをまとめた「富田林市庁舎耐震調査業務調査報告書」で庁舎北館の耐震性能が確保されていないことを再確認しました。

これらの課題の改善策を検討するため、平成30年度に「富田林市庁舎耐震化庁内検討会議」を設置し、「富田林市庁舎耐震化庁内検討会議報告書」をまとめました。さらに、令和2年度には耐震化を含めた新庁舎建設の基本計画となる「富田林市庁舎整備基本計画」を策定し、現在は新庁舎の設計に取り組んでおります。